

I 募集要項

1 今治明德短期大学の概要

(1) 今治明德短期大学の沿革（歴史）

2006年に今治明德学園は創立100年、短期大学は創立40年を迎えた歴史ある学校です。

- 1906年 私立今治技芸女学校開校
- 1951年 学校法人今治明德学園設立認可
- 1966年 今治明德短期大学設立認可・開学

(2) 教育目標

本学は、男女共学の2年制私立短期大学です。

本学の教育目標は、大学としての高い教養と専門的職能を身につけるだけでなく、広く国際的視野をもった人材の育成を目標としています。そのために学内に留学生を迎え入れ、支援する体制を整えています。

卒業後、希望者は、日本で就職したり、4年制大学の3年次編入学をしたりしています。

2 学納金について

(1) 受験に必要な納付金（入学試験検定料）

- 日本国内で受験する場合のみ、1万円です。海外現地での入試では免除されます。
- 一旦、納入された検定料は受験をしたか否かにかかわらず返却できません。
- 同年度の選考で不合格の方が、再度出願する場合、検定料は不要です。

(2) 入学手続き及び入学後に必要な納付金（学納金）

- 留学生は、日本人学生と比べて、授業料が50%減免されます。（学校の許可が必要です。）学納金全体、つまり授業料を含む総額では、日本人学生と比べて、約30%減免されます。

授業料（2年間）： 日本人学生 960,000円 → 留学生 480,000円

学納金（2年間）： 日本人学生 1,934,000円 → 留学生 1,354,000円

- 学則および寮則等の規則を守らない場合や、出席率や単位取得状況が低い場合などは、短大は授業料減免の許可を出しませんので、日本人学生と同じ金額を納付しなければなりません。
- 入学後は、この他に国民健康保険や学生教育研究災害保険、個人賠償保険なども必要です。また、教科書（半期で約2万円）、白衣、シューズなども別に必要です。取得する資格により、実習費、教材費、登録料なども必要です。

項目	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	2年間合計
入学金	¥ 150,000				¥ 150,000
授業料	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 480,000
施設費	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 320,000
教育充実費	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 360,000
後援会費	¥ 16,000	¥ 6,000	¥ 6,000	¥ 6,000	¥ 34,000
学友会費	¥ 5,000		¥ 5,000		¥ 10,000
合計	¥ 461,000	¥ 296,000	¥ 301,000	¥ 296,000	¥ 1,354,000

(3) 学納金を支払う時期

- 日本国内入試の場合、合格者は指定の期日までに1年前期の学納金（461,000円）を納入します。海外現地入試の場合、合格者は指定の期日までに入学金（150,000円）を納入し、入国管理局の在留資格認定許可がおりた後、残りの学納金（311,000円）を納入します。

このとき、入寮者は1年前期分の寮費を学納金と一緒に支払います。

- 1年後期、2年前期、2年後期の学納金は、それぞれの学期が始まる前に納入します。月々で分割して支払うことも可能です。
- 2012年3月までに入学辞退書が本学に届いた場合は、入学金を除いた学納金が返却されます（銀行手数料は除きます）。2012年4月以降の場合は、理由の如何によらず返却できません。ただし、在留資格が認定されない場合は、銀行手数料を除いた納入金が返却されます。

<送金先>

振込口座名：	今治明德短期大学 (IMABARI MEITOKU TANKIDAIGAKU)
銀行名	愛媛銀行今治支店 (EHIME BANK IMABARI BRANCH)
口座番号	普通5910608

3 奨学金褒賞金制度について

(1) 今治明德短期大学の褒賞金

以下の条件を全て満たす場合、褒賞金として1人につき、10万円を支給します。

- 本学在籍期間中に、日本語能力試験N2以上の合格、または日本留学試験で記述を除く日本語200点以上の取得者
- 出席率及び単位取得状況の優秀者
- 学則等の規則遵守者

(2) 日本学生支援機構の奨学金

優秀な成績の留学生は、独立行政法人「日本学生支援機構」の「私費外国人留学生学習奨励費」の奨学金を2年次に受けることができます（月額48,000円、年額576,000円）。

対象者と対象者数は、留学生総数により日本学生支援機構が決定します。

(3) 松山済美会の奨学金

優秀で国際交流に積極的にかかわる留学生は、財団法人「松山済美会」の奨学金を2年次に受けることができます（月額15,000円、年額180,000円）。対象者と対象者数は、留学生総数により松山済美会が決定します。

4 募集人員および学科紹介

(1) 募集人員

学科（本科2年課程）	コース	留学生募集人員
ライフデザイン学科 （生活設計学科）	国際観光ビジネスコース	両学科で合わせて 約40名
	食物栄養コース	
	製菓製パンコース	
	介護福祉コース	
幼児教育学科		

中国人職員が専任でサポートしています。日本人学生を含めた1学年の定員は150名です。

なお、1年課程の別科（調理専修）では留学生の募集をしていません。

(2) 卒業要件

卒業までに最低62単位が必要です。免許や資格を取る場合は、それ以上の単位が必要になります。各科目の単位は、講義（半期15回）の出席状況と試験の評価により認定されます。

単位認定は試験により行いますが、授業への出席回数が、授業の2/3以下の場合、受験資格を失ってしまいます。欠席が多く、認定される単位が少ない場合、留学を継続できません。

(3) 授業科目の特徴

分類	特徴および主な科目名
国際観光ビジネスコースの専門科目	ビジネス技能として、パソコンを操作するMOS検定、日商簿記検定、ビジネス文書検定などを目標に学習します。さらに英語のTOEIC、観光産業に関する国内旅行業務取扱管理者や総合旅行業務取扱管理者の資格、サービス接客検定や旅行地理検定などの受験を視野に入れて学習し、卒業後の関連分野への就職や進学へつなげます。
食物栄養コースの専門科目	栄養士・栄養教諭二種を養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは10万円程度多く必要です。) 栄養管理や食品学、公衆衛生学など食生活のあり方や栄養指導方法を専門的に学びます。またフードビジネスの世界で活躍する、食品や料理の演出や企画を担うフードコーディネーターも養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは1万円程度多く必要です。)
製菓製パンコースの専門科目	菓子・パン製造者の公衆衛生知識や資質を向上させ、安全性の高い食品を作るための製菓衛生師を養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは28万円程度多く必要です。) またフードビジネスの世界で活躍する、食品や料理の演出や企画を担うフードコーディネーターも養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは1万円程度多く必要です。)
介護福祉コースの専門科目	介護福祉士を養成します。福祉理論だけでなく、介護に必要な実践的な技術も学ぶため、実生活に役立ち、看護の基礎知識にもつながります。(資格取得を目指す場合、教材費などは18万円程度多く必要です。) レクリエーション・インストラクター資格の取得もできます。(資格取得を目指す場合、教材費などは2万円程度多く必要です。)
幼児教育学科の専門科目	乳幼児の保育と教育に関する専門的知識と技術を学びます。ボランティア活動にも積極的に参加しています。(幼稚園教諭の資格取得を目指す場合、教材費などは3万円程度多く必要です。保育士の場合は4万円程度多く必要です。)
一般教育科目(両学科共通)	コンピュータや外国語など現代人に必要な知性を磨きます。留学生は日本語能力を向上できます。

注) 短期大学を卒業して就職する場合、取得できる在留資格は「人文知識・国際業務」(＝通訳)です。このため、保育士や介護福祉士などの資格が利用できる在留資格がないため、日本で就職はできませんが、4年制大学へ3年次編入学するための専門知識として活用できます。

5 出願資格

以下の全ての条件を満たす者

- 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(または2012年3月31日までに修了見込みの者)で、その国の大学入学資格を有する者。
または、これと同等以上の資格があると本学が認めた者。
- 日本語能力試験N2と同等またはそれ以上の日本語能力を有すると本学が認めた者。
- 入管法(出入国管理及び難民認定法)による「留学」の在留資格が取得可能な者。

注：在留資格「研修」などで入国歴がある受験希望者については、研修内容や研修目的により、受験ができない場合があります。

6 出願書類

(1) 出願書類一覧

書類を提出するとき、必ず確認して下さい。また、必要に応じて、この他の書類の提出を求められる場合があります。8ページの「Ⅲ 入学に関する諸注意」をご覧ください。

合格者は、この出願書類の他に、経費支弁や日本語学習歴に関する証明書、健康診断書などの追加書類が必要になります。詳細は、合格通知とあわせて送付する書類をご覧ください。

1) 入学願書 (所定用紙, 写真要)	出願者本人が日本語で記入すること。 写真を必ず貼ること。
2) 履歴書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で記入し、必ず署名すること。 すべての項目について記入すること。
3) 日本語学習歴 (所定用紙)	出願者本人が日本語で記入し、必ず署名すること。
4) 留学理由と卒業後進路の説明書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で書くこと。
5) 経費支弁書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で書くこと。
6) 受験票 (所定用紙, 写真要)	出願者本人が日本語で記入すること。 写真を必ず貼ること。
7) 写真 5 枚 (入学願書・受験票の写真を含む)	出願の 3 ヶ月以内に撮影されたもの。 4cm × 3cm。上半身。無帽。無背景。 裏面に氏名と生年月日を記入すること。
8) 最終出身学校の卒業証明書	原本が提出できない場合は、コピー提出後、試験会場に原本を持ってこること。
9) 出席証明書及び成績証明書 (日本国内の日本語教育機関在籍者のみ)	原本を提出すること。
10) 日本語能力試験成績証明書, 日本留学試験成績証明書 (受験者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってこること。
11) パスポート (所有者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってこること。
12) 外国人登録証および原票記載事項登録証明書 (日本在住者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってこること。

- 海外現地の受験者は、提携機関へ出願書類を提出してください。
- 国内の受験者には、受験票などの書類を所属教育機関へ送付いたします。
- 同年度の選考で不合格の方が、再度出願する場合、証明書や理由書を再提出する必要はありません。ただし、入学願書と受験票は再提出が必要です。

7 入学試験

(1) 入学試験の内容

- 国内外を問わず、出願者は、筆記試験（作文、語彙、文法、読解、聴解など）に加えて、本学教員との面接試験を受けなければなりません。
- 面接試験の結果、留学目的、本学志望学科・コースに対する適性、日本語能力、学資金の状況などについて総合的に判断して可否を決定します。

(2) 入学試験の日程・場所

① 中国現地入試

- 9月に中国現地で入試を行います。
- 詳細な入試日程及び試験会場については、本学入試課までお問い合わせください。

② 日本国内入試

出願書類が本学に届いたら、検定料の入金を確認後、受験票をFAXで所属教育機関に送付します。原本と照合するため、試験日に受験票を持参してください。入学試験検定料については、1ページの「2(1)受験に必要な納付金」をご覧ください。

	第 1 回	第 2 回
試験種別	一般入試（筆記・会話・面接）	
出願期間	1/6(金)～2/1(水) 消印有効	2/13(月)～2/29(水) 消印有効
試験日	2/5(日)	3/4(日)
試験会場	本学（今治明德短期大学）	
合格発表日	2/13(月)	3/9(金)
入学手続締切	2/24(金)	3/19(月)

出願者からの可否の問い合わせには応じられませんので、ご注意ください。

8 入学手続き

(1) 海外からの出願者の場合

* 本学の提携機関が仲介した受験者には、提携機関を通じて手続きを行います。

① 「本学選考結果通知書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 受験者には「本学選考結果通知書」を送付します。 「入寮届」や「誓約書」も送りますので、指定期日までに必ず提出してください。
② 学納金の納付（入学意思の確認）	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格認定者は、指定の期日までに入学金（150,000円）を本学へ納入してください。 * 入国管理局への「在留資格認定証明書」の申請以前に、本学へ「入学辞退書」が届いた場合、入学金を除いた学納金が返却されず（銀行手数料は除きます）。
③ 入国管理局への「在留資格認定証明書」の申請	<ul style="list-style-type: none"> 本学から、出願書類をもとに法務省入国管理局へ「在留資格認定証明書」の交付を申請します。（11月末予定）
④ 入国管理局からの在留資格認定可否の通知	<ul style="list-style-type: none"> 入国管理局から「在留資格認定」の許可の可否を本学から通知します。（2月末予定）
⑤ 1年前期学納金等の納付	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格認定者は指定の期日までに入学金を除いた1年前期の学納金（311,000円）と半年分の寮費を本学へ納入してください。 * 入国管理局への「在留資格認定証明書」を申請して不許可だった場合は、銀行手数料を除いた入学金が返却されます。
⑥ 「入学許可書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 1年前期学納金と寮費の入金を確認後、受験者へ「在留資格認定証明書」と「入学許可書」、「入寮許可書」を送付します。
⑦ 旅券と査証の申請	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は、「選考結果通知書（合格通知書）」と「入学許可書」を持って旅券（パスポート）を申請してください。 旅券取得者は、「在留資格認定証明書」を持って、査証（ビザ）を申請してください。
⑧ 入国及び来校（入寮）手続き	<ul style="list-style-type: none"> 出迎えのため、指定空港（広島空港、松山空港）から、指定日に入国してください。上海から来日する場合は松山空港を利用してください。 来日および入寮予定日を、本学または中国提携機関へ必ず報告してください。入学式に参加できない場合は、入学許可を取り消すことがあります。

注) ・本学では広島国際空港及び松山国際空港に到着する留学生のために出迎えを行っています。

・2012年度入学式前に2便程度を指定しますので、必ずその便で来日してください。

・指定日及び指定空港から入国しない学生や入学式までに来校できない学生は、入学を取り消すことがあります。

入学時の出迎え指定空港

出発空港	指定空港	便数・到着時間 (2011年6月現在)	
上海 MU275	松 山	月・金	09:30 → 12:10
大連 CZ647	広 島	火・木・土	10:30→13:20
北京(大連経由) CA153・NH5752	広 島	日・月・水・木・金	北京08:30→ (大連10:40→) 13:40

<書類の記載例>

中国银行天津市分行 BANK OF CHINA TIANJIN BRANCH 电汇申请书 / APPLICATION FOR REMITTANCE(T/T) 回单 / RECEIPT	
日期 DATE :	汇款人电话： REMITTER'S TEL
<hr/>	
汇款金额： / AMOUNT： JP\ 461,000.-	汇往国家或地区： REMIT TO : <u>JAPAN</u>
收款银行名称 BANK'S NAME	SWIFT代码： SWIFT CODE : <u>HIMEJPJT</u>
收款银行地址 BANK'S ADDRESS : <u>2-10. 1CHOME TAISHO CHO</u> <u>IMABARI CITY. EHIME PREF. JAPAN</u>	银行号： BANK CODE : <u>0576029</u>
收款人名称： BENEFICIARY : <u>IMABARIMEITOKU TANKIDAIGAKU</u>	
收款人帐号： BENEFICIARY'S ACCOUNT No. : <u>5910608</u>	
<hr/>	
汇款人名称及地址： / REMITTER'S NAME & ADDRESS 郑 艳 (ZHENG YANG) 中国 天津市 〇〇区 _____	
汇款人附言： / MESSAGE TO BENEFICIARY :	

(2) 日本国内からの出願者の場合

* 所属教育機関を通じて、手続きを行います。

① 「選考結果通知書」と「入寮手続き書類」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 所属教育機関へ「選考結果通知書」を送付します。 「入寮届・誓約書」も送りますので、指定期日までに必ず提出してください。
② 学納金の納付（入学意思の確認）	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は指定の期日までに1年前期の学納金（461,000円）と半年分の寮費を本学へ納入してください。納入後は、必ず振込領収書を本学までFAXで送付してください。
③ 「入学許可書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 入金を確認後、「入学許可書」と「入寮許可書」を所属教育機関へ送付します。
④ 入国管理局での在留資格の変更・更新	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は「入学許可書」を持って入国管理局へ行き、在留資格「留学」への変更または在留期間更新を各自で行ってください。 * 入国管理局に書類を提出した日及び在留資格「留学」の変更・更新が完了した日を、所属教育機関へ、必ず報告してください。変更・更新が完了した際は、該当するパスポートのページをFAXで本学へ送信してください。

⑤ 来校（入寮）手続き

- 入寮する日と荷物配達日を、本学及び所属教育機関へ必ず報告してください。
- 来校前に所属教育機関の卒業・修了証明書及び最終学期（3ヶ月以上必要）の出席証明書・成績証明書を必ず準備してください。入学後、資格外活動許可の申請をする時に必要になります。
- 入寮許可書を持参して入寮可能期日以降に来校してください。
- 外国人登録証の住所変更を、今治市役所にて行ってください。

注) ・入学式には必ず参加してください。参加できない場合は入学許可を取り消すことがあります。